

令和4年3月28日

信金中央金庫「SCB ふるさと応援団」による会津若松市への寄付について

会津信用金庫（理事長 星 幹夫）は、信金中央金庫の企業版ふるさと納税制度を活用した地域創成推進スキーム「SCB ふるさと応援団」に、会津若松市の事業「会津若松市まち・ひと・しごと創生推進計画（スーパーシティ構想の実現）」を推薦した結果、採択されました。

令和4年3月28日（月）会津若松市長室において寄付金贈呈式と執り行い、信金中央金庫より会津若松市に対し目録が贈呈されました。また、会津若松市より感謝状が贈られました。

1. 「SCB ふるさと応援団」の概要

(1) 目的

SDGs を踏まえ、信金中央金庫が企業版ふるさと納税等を活用した寄付を行うことにより、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地方創生事業を信用金庫とともに応援することにより、地域経済社会の発展に貢献することを目的とする。

(2) 寄付額

1事業当たり10百万円以内

2. 会津若松市寄付対象事業の概要

(1) 事業の名称

会津若松市まち・ひと・しごと創生推進計画（スーパーシティ構想の実現）

(2) 事業概要

人口減少に歯止めをかけ住み続けることのできるまちを実現するため、デジタルを活用して市民生活の利便性向上につながる先端的サービスを提供するスーパーシティ構想の実現により、市民一人ひとりの Well Being（個人の権利や自己実現が保証され、身体的、精神的、社会的に良好な状態であること）の向上を図り、地域主導で持続可能な地域社会を構築することを目指す。

(3) 事業期間

令和4年度から3年間

(4) 寄付金決定額

10百万円

以上

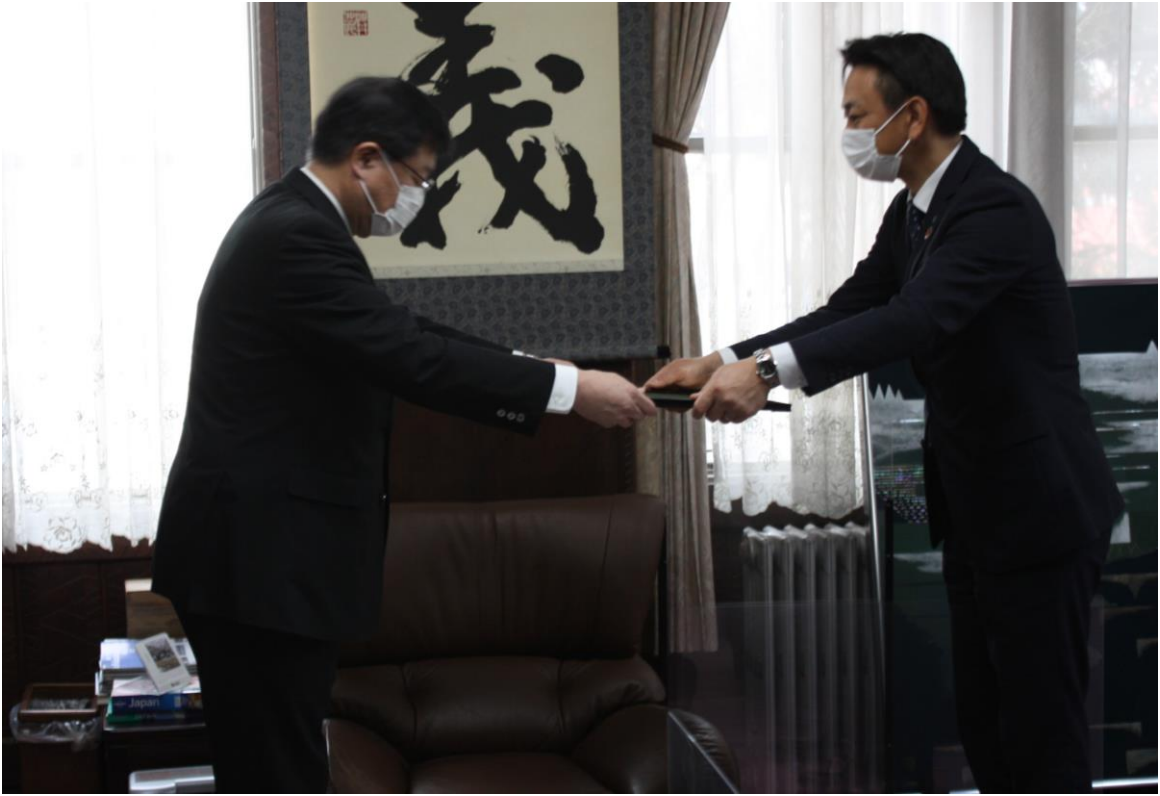
【本件に対するお問い合わせ】

会津信用金庫 営業推進部（担当：平山）

電話 0242（22）0372（直通）

〒965-0035 会津若松市馬場町2番16号

【贈呈式】



写真左より

星 幹夫（会津信用金庫理事長）

室井照平様（会津若松市長）

星住圭一様（信金中央金庫東北支店長）